

## 河川鋼製護岸枠 日鉄建材（株）

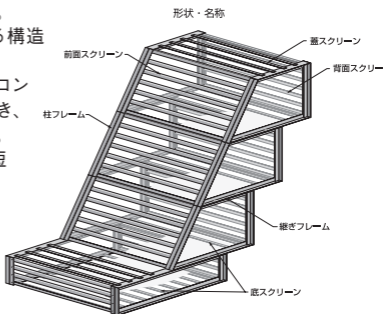
鋼材（形鋼）で形成した枠の中に詰石をして護岸を構成するもので、環境にも配慮し、自在性があり、急勾配対応可能な、多自然型鋼製護岸枠です。基礎や、積み上げの方式により「根固型」、「突込型」、「段積型」の3タイプがあります。

### 【用途】

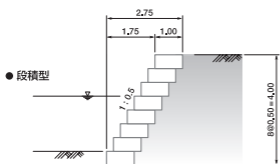
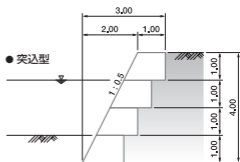
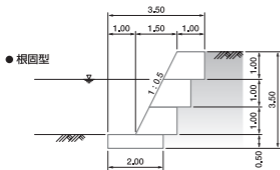
- 河川上流域の護岸
- 地すべり地域における流路工
- 砂防堰堤流路工（前庭保護工除く）

### 特長

1. 形鋼を使用しているため、従来のかご系の護岸に比べ、高い強度を持っています。
2. 自在性があるため、基礎地盤に対する適応性が高い製品です。
3. 連続一体型構造であるため、多少の変形を起こした場合でも護岸としての機能が損なわれることはありません。
4. 急勾配対応が可能です。
5. 多孔質な空間のできる構造です。
6. 中詰材に現地発生材やコンクリート廃材も使用でき、法面の植生も可能です。
7. 組立が簡単で、工期の短縮、省力化が可能です。
8. 溶融亜鉛めっきを施しているため、耐久性に優れています。



組立て形状例（単位：m）



【使用材料】（単位：mm）  
 柱フレーム：等辺山形鋼（2L-65×65×6）  
 継ぎフレーム：CT形鋼（CT-100×50×6×8）  
 前面スクリーン：等辺山形鋼（L-50×50×6）  
 蓋・底・背面スクリーン：プレート（FB-60×50）  
 【表面処理】  
 溶融亜鉛めっき HDZ55（550g/m<sup>2</sup>）  
 【相対係数】  
 n=0.034

ご注意とお願い

本資料に記載された技術情報は、製品の代表的な特性や性能を説明するものであり、「規格」の規定事項として明記したもの以外は、保証を意味するものではありません。本資料に記載されている情報の誤った使用または不適切な使用等によって生じた損害につきましては責任を負いかねますので、ご了承ください。また、これらの情報は、今後予告なしに変更される場合がありますので、最新の情報については、担当部署にお問い合わせください。本資料に記載された内容の無断転載や復写はご遠慮ください。本資料に記載された製品または役務の名称は、当社および当社の関連会社の商標または登録商標、あるいは、当社および当社の関連会社が使用を許諾された第三者の商標または登録商標です。その他の製品または役務の名称は、それぞれ所有者の商標または登録商標です。